

第4回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総会（会議録）

会議の名称 第4回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総会
 開催日時 令和7年2月17日（月） 午後7時00分から
 開催場所 岩村コミュニティセンター 大ホール
 議題 ・承認事項

課題11 スクールバスの運行に関すること

公開非公開の別
 出席者

公開
 委員

西尾 公男	瀨瀬 佳恭	山田 英明	宮地 喜義
安藤 善和	渡会 由美	原田 英明	若森 慶隆
杉山 淳	平林 道博	安藤 常雄	小木曾 真由美
大嶋 達也	三宅 勝彦	夏目 裕行	市岡 信宏
岡庭 寿則	近藤 晃幹	後藤 純一	小木曾 美香
阿部 秀樹	藤田 みのり	中垣 野歩	川上 容子
小林 康予	片桐 宣伸	後藤 琢磨	中村 光代
成瀬 久志	永田 満依子	各務 美穂	長谷川 一行
加藤 淳	根崎 紀幸	園原 正明	近松 彩子
安藤 真由美（オンライン）	片桐 慎一	小笹 寿里	
松田 正	伊藤 桂子	松井 克仁	細江 幸次
後藤 理恵	小栗 史也	丸山 尚子	伊藤 亜弓
塚田 茜	井出 百合	鈴木 直樹（オンライン）	
大石 佐緒理	伊藤 実千江	佐藤 美保	

教育委員会

岡田 庄二	工藤 博也	鈴木 幸宣	丸山 頼彦
瀨瀬 千尋	青木 茂	郷田 賢	西尾 功
各務 恵美	古川 暉久	市川 太一	志津 博光
小木曾 健太	長谷川 椋	勝 有紀	

司 会 定刻となりましたので、ただいまから第4回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総会を開会いたします。

今回の総会につきましては、当初2月7日に開催予定でしたが、雪による交通事情等を鑑み、本日に延期させていただいております。委員の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。

本日の総会は、委員の半数以上の出席がありますので、恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会設置要綱第6条第2項の規定により、当総会が成立していることを報告いたします。

また、本日、リモートでの参加は2名となっております。リモート参加者の委員につきましては、採決の際にはリモート上にて意思表示をお願いいたします。申し遅れましたが、私は、本日の司会を務めさせていただきます恵那市教育委員会学校統合準備室の市川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。着座にて失礼いたします。

なお、当準備委員会のアドバイザーでいらっしゃいます岐阜聖徳学園教授の福地先生につきましては、都合により欠席とのご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。

それから、さきに送付いたしました資料のうち、レジュメ、パワーポイントの2アップ資料につきましては、本日の日付に訂正させていただきましたものを机上に配付しておりますので、ご確認をお願いいたします。

また、同じく本日、机上配付させていただいております準備室だより第3号は、広報えな2月号でも折り込み配布したものでございます。この資料につきましては、後日、すぐーる、それからキッズビューでも配信をさせていただきます。つきましては、保護者代表の委員の皆様におかれましては、今後開催されます保護者総会等で便りに書かれています学校統合の進捗状況などについて、ぜひお話を頂ければと思いますので、よろしくお願いいたします。

また、本日もインターネットで音声配信を行いますので、皆様、ご承知おきのほどよろしくお願いいたします。

それでは、手元にございます次第に沿って進めさせていただきます。

司 会 まず最初に、挨拶でございます。

初めに、西尾委員長より、開会に当たってのご挨拶を申し上げます。西尾委員長、よろしくお願いいたします。

委員長 こんにちは、委員長の西尾です。委員の皆様方におかれましては、本日、仕事帰りとか、またお忙しい中、総会にご出席くださりましてありがとうございます。

また、最近は暖かい日が続いておりましたけれど、まだ寒波が来ますので、体等にお気をつけのほうを願います。

それでは早速ですが、議題のほうに移らせていただきます。着座にてお願いします。

本日の総会で皆様にお諮りします承認事項は1件あります。この1件については、1月27日に開催されました理事会にて審議され、決定されました案件になりますが、最終的には、この総会にて承認いただく必要がありますので、委員の皆様の活発なご意見を頂ければと思います。

大変手短ではございますが、以上で挨拶とさせていただきます。

司 会 ありがとうございます。

では続きまして、岡田教育長よりご挨拶を申し上げます。

教育長 皆さん、こんばんは。先ほどありましたように、7日に予定でした本会ですけれども、天候の事情等で今日に延期させていただいて、本当にご迷惑やら、いろいろな調整をしていただいたと思いますけれども、どうぞよろしくお願いいたしますします。

また、それぞれの部会、幹事会とか理事会、いろいろなところでご検討いただいたことが少しずつ形になってきているなということを感じております。

例えば制服、今、各学校を回って子供たちが見て投票とか、どれにしようかということを考えていただいておりますし、増築棟のほうの基礎工事も始まりました。

また、今日、スクールバスのご検討いただきますけれども、本当に形になってきていることがうれしいですし、もう時間もないなあということも感じながら進めているところでございます。

ぜひまた今日はいろいろなご意見を頂きまして、ご審議いただけることをお願い申し上げます。どうぞ今日はよろしくお願いいたしますします。

司 会 それでは、議事に移ります。

恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会設置要綱第6条第1項に「総会の議長は委員長が務める。」と規定されております。よって、これより議事進行は西尾委員長に行っていただきます。

では、西尾委員長、議事進行をよろしくお願いいたしますします。

議 長 はい、分かりました。規定により議長を務めさせていただきます。スムーズな議事運営にご協力をお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

議 長 承認事項、課題ナンバー11、スクールバスの運行に関することについて、環境部会及び事務局よりご説明をお願いします。

事務局 環境部会の若森です。よろしくお願いいたします。

スクールバスの運行に関しては、考え方等を部会のほうで共通認識ということを確認をした上で、例えば去年の10月にはそれに基づいて各保護者の下へア

ンケート等を取りまして、運行ルートの一部変更というようなことを経て、幹事会あるいは理事会のほうへ審議をお願いして本日に至ったものであります。詳しくは、事務局のほうからお願いします。

事務局

それでは、失礼いたします。私、環境部会事務局のリーダーを務めております丸山と申します。私から着座にてご説明させていただきます。

今回、事前にお手元にお届けさせていただいております「資料1」という資料がございます。これはスクールバスに関係するルート等がついたものを送らせていただいておりますけれども、それを参考にしながらご説明させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。少し細かいですが、画面には一応映させていただきます。

このスクールバスの運行に関しましては、令和5年の11月より合計4回の協議を重ねてきております。そして、令和6年3月での理事会で運行計画の案もご承認を頂きました。

そのことで令和6年度、今回この右肩にあります資料1のとおり、10月に、令和8年度にこの中学校に在籍される現在の中学校1年生、小学校6年生、5年生、この方々の保護者に対しまして意向調査をさせていただきました。

今回はこの資料1に沿いまして説明させていただきますけれども、これの裏面、2ページにありますスクールバスの基本的な運行計画の方針、そして3ページにつけてありますスクールバス運行に関する考え方、これらを示しましてルート図、そしてバス停の写真つきの詳細を基にして、保護者の方に確認を頂いております。この意向調査の結果と、あと相談会でのご意見を基にしております。

1月10日、環境部会において、この運行計画等の調整を行いまして、今回ここでまとめさせていただいたものをご提示させていただいております。

それでは、この資料1の11ページを少しご覧いただきますと、これはバス停、それぞれ岩村町から串原、上矢作までバス停がありますけれども、この表は意向調査の結果としての乗車する場所と人数を示したものになります。

今回この調査の結果として、全16ルートで中型バス4台、マイクロバスは6台、ワゴンが4台、そして小型のワゴン2台という結果としてまとめさせていただきます。

一番この長いルートというものは、上矢作の3号車、串原の大野発ルートで49分というものになります。これら全部の16のルートの状況では、乗車時間が20分以内の生徒は63%でした。30分以内の生徒は25%ということで、全体の9割弱の方々がそういう時間帯でという乗車時間の結果になっております。

それでは、この11ページからのバス停についてもう少し詳しく説明させていただきますと、今回のこの意向調査では、令和8年度の生徒を確認してバス停の乗車人数を把握しております。

環境部会で議論する中で、このバス停の位置の検討をするときには、令和8年

度だけではなくて、5年間の生徒の住んでいる場所から必要となるであろうバス停を想定して、このように一覧に書いてあるようなバス停として決めています。

今回この11ページ以降のバス停一覧は、令和8年度の生徒ということで表示してあります。よって、バス停にゼロという人数が記載してあるところもあります。これは令和8年度以降、5年間の間には生徒がこのバス停を利用することが想定されています。ですので、令和8年はゼロですけれど、それ以降のときには乗られる方がいるということでバス停は決めさせていただいております。生徒のこのバス停の乗車位置ですけれども、開校の前年である令和8年度に改めて全ての対象となる生徒に最終確認を行いまして確定していくということになります。このスクールバスでの通学ということになりますから、バス通学を体験する機会も令和7年度に行いまして、バスでの通学路の確認ができるように進めてまいります。

そしてまた、今後は通学する生徒が毎年変わってくるということから、中学校に通う生徒に対しましてバス停の乗車場所を確認して決めていくと、このような流れで進めていくことになります。

もう1点、今度はバス停の意向調査をやった際、また相談会を行った際での主な内容をお知らせさせていただきます。

例えば、自宅から想定されている近いバス停ではなくて、少し遠くになっても都合のよいバス停から乗りたいというご意見がありました。ご本人の希望するバス停で大丈夫ですというふうにお答えさせていただいております。

もう一つは、行きと帰りで違うバスルートを利用することができますかというご意見もあったんですけれども、これについては行き帰りは同じバスルート、これを利用していただきたいとさせていただいております。これはバスの乗車人数とかバスのサイズが決まっているので、それに合わせた人数でないと運行ができないということで、このようなお答えをさせていただいております。

あともう1個あったご意見としては、バス停の場所によっては道路を横断する場合があるなど、生徒にとって安全なバス停であってほしいというご意見もありました。令和7年度にバスの乗車場所の最終確認を行う段階で、安全な通学ができるよう調整させていただきたいと考えております。

あと一部、バスのルートを変更した場所があります。これはバス停が川を挟んだ向こう側となって自宅から相当な距離となるため、ルートを一部変更して最寄りの場所にバス停を設置するとした場所が今回この調査で出てきております。これは上矢作の6号車のルートになっております。

もう1点、上矢作の3号車のルート、地区でいきますと、増沢という地区ですけれども、これはルート確認をする前の段階から関係する方々に確認してほしいという場所で行いました。

確認した結果、10ページが上矢作のバスルート図になりますけれども、下の

ほうに増沢と書いていて、上の１２というふうに書いてありまして、ここで折り返すルートということで最終確認はさせていただいております。このように案を基に保護者の方々に意向調査をさせていただきました。

この結果を受けて、最終的にこのようなバスルートとバス停と、このようにした運行計画としてまとめてありますので、今回ここで議題とさせていただきました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

説明は、以上となります。

議長 ありがとうございます。ただいまスクールバスの運行に関することについて、事務局より説明がありましたが、ご質問等はありませんでしょうか。ご質問がありましたら挙手をお願いします。

よろしいでしょうか。

質問がないようですので、お諮りします。説明がありました課題ナンバー１１、スクールバスの運行に関することについて、賛成される方は挙手をもってお願いします。

ありがとうございます。課題ナンバー１１、スクールバスの運行に関することは、賛成多数により承認されました。

それでは、予定されました議事は終了しましたので、進行を司会に戻したいと思います。スムーズな議事運営にご協力ありがとうございました。

事務局 西尾委員長様、ありがとうございます。

今回の総会において承認いただきましたこの案件につきましては、事務局のほうで事務手続を進めてまいります。

事務局 それでは続きまして、各部会での課題の進捗状況について報告をさせていただきます。

委員の皆さんにおかれましては、前方にありますスライドのほうをご覧くださいながら説明をお聞きいただければと思います。

それではまず、総務部会のほうから報告をお願いいたします。

事務局 それでは、総務部会のほうから報告をさせていただきます。スライドのほうをご覧ください。

総務部会については、まず、校歌の制定についてです。

歌詞に入れたい言葉等を子供たちから聞くということで、小学校４年生から中学校３年生まで学校を通じてアンケートを配布するといった形を取りたいと思いますが、校歌に限らない——新しい学校に望むことということで、今、アンケートを取っている状況でございます。

校歌の制定についてなんですが、どなたにお願いをするかということについてです。総務部会、それから理事会等でお諮りをする中で事務局のほうで選んでよいということでしたので、山岡町出身の岡田如実さん、ソプラノ歌手の方を

選出しております。

理由といたしましては、恵那南地区のご出身でございます。それから、声楽家としてご活躍でございます。市内でのご指導の実績もある方ですので、この方で今お願いをしておるところです。

続いて、制服・体操服・かばん、上履きについてです。

これについても、総務部会のほうで長きにわたって慎重なご議論を頂きました。まず、8個ご報告があります。

1つ目が、恵那南中学校指定制服を着用することとすること。2つ目が、多様性への配慮を考慮した制服とするためブレザータイプとすること。3つ目、ブレザーは紺色の指定のブレザーとすること。4つ目、夏服及び冬服のアンダーウェアは白のカッターシャツとすること。指定品はなしです。5つ目、ネクタイ、リボンは着用しない。6つ目、ボトムスは性別関係なくスラックスとスカートが選択できるものとすること。それから、夏服兼用素材とすること。7つ目です。新2年生、3年生はこれまでの制服も可とすること。それから、新1年生においても譲り受けた制服の着用を認めるものとすること。8個目です。ふだんの登下校は体操服も可とすること。入学式・卒業式等の式典、校外学習、考查テスト等の日は制服を着用とすることで決定事項としまして、次のページのところです。

現在ですが、制服については総務部会のほうでボトムス——下のスカート、ズボンですが、これについて3案を出していただきました。現在、小中学校の児童生徒のほうにアンケートを進めております。それから、小中の保護者、こども園の保護者の方についても今後アンケートを取っていくような方法で進めてまいります。最多得票のものを部会案として決定することといたします。

ボタンです。ボタンについては、今後ですが、制服業者のほうから提案をしていただく中で、またアンケートによって最多のものを具体案として決定する予定でございます。

続いて、体操服です。体操服についても、総務部会のほうで4案に絞っていただきました。

現在、制服と同じように、恵那南地区の小中学校の児童生徒のほうのアンケートを進めているところでございます。小中学校及びこども園の保護者の皆さんについても、アンケートのほうを進めていく予定でございます。最多票のものを具体案として決定をしてまいります。

かばんについてです。現在、山岡中、明智中、串原中で使用しているかばんとしていきたいと考えております。

新2、3年生については、これまでのかばんについても可とします。それから、新1年生においても、お兄さん、お姉さんから譲り受けたかばんについての使用も認めていく方向にしていまいります。

上履きについてです。上履きについては体育館シューズと同一のものとして、

ひもで結ぶ体育のシューズとして決めていきたいと考えておるところでございます。

続いて、閉校記念式典についてです。

閉校記念式典については、儀式として各学校、教育委員会で記念式典を執り行うという方向で進んでおります。

それから、閉校記念式典に関することになるわけですが、学校、地域のための閉校記念事業についても、各学校、地域を中心にご検討を頂き、実施の方法を詰めていっていただく予定でございます。

開校の記念式典についてです。

これについても儀式でございますので、教育委員会及び5校の校長にて内容を決めて、教育委員会において執り行う方向でございます。

総務部会についての報告は、以上になります。

司 会 ありがとうございました。

続きまして、環境整備・PTA・コミスク部会から報告をお願いいたします。

事務局 まず、PTAの組織運営に関するところで、これまでの経過を説明させていただきます。

令和6年7月から部会で協議を行ってまいりました。課題の論点をこの5つにまとめてあります。

1つ目は、PTAの必要性。2つ目は、PTA活動の内容。3つ目が、PTAの予算。4つ目が、PTA組織の役割。そして、5つ目が、令和8年度恵那南中学校のPTA役員体制。

この5つの論点のうちの一つ、PTAの必要性については、皆さんで協議した結果としては、やっぱり必要であるということとさせていただいた中で、ほかの4つの論点については、実際にPTA活動に関わる各地域の保護者からなる南中学校PTA検討チームというものを組織して、それでそのメンバーでもって具体的に決めていこうという内容とさせていただきました。

これにつきましては、今月中をめどに各中学校のPTAよりチームメンバーを選定して報告いただくという流れで進めていっております。これを基に令和7年度に、そのメンバーとあと学校の先生等も含めて協議を進めていくということで、PTAのことについては進めていくことにさせていただきました。

次のページになります。もう一つが、学校運営協議会の組織運営に関することになります。

これにつきましても、10月に部会で運営協議会の目的、委員の構成、あと各市内の学校で実際にどんな活動をやっているのかということに基に説明をさせていただき、運営協議会の組織、そして運営に関して部会の皆さんで共通の理解を図ってきたところです。

その上で、この学校運営協議会の活動内容はやっぱり学校の経営構想等に基づいて決定されてくるということから、まずは学校または事務局で活動内容や組

織編成等について立案をして、それを基にして部会のほうで再度協議すると、
こういう流れで進めていくことにさせていただきました。

以上、この２点は、このような形で今進んでいるということをご報告させていただきます。

以上になります。

司 会 ありがとうございました。

では続きまして、教育活動学校事務部会から報告をお願いいたします。

事務局 よろしくお願いいたします。教育活動学校事務部会、事務局リーダーの郷田で
ございます。

まず、１つ目は、学校行事に関することです。

令和８年度の恵那南中学校の宿泊研修についての案を部会のほうでまとめてまいりました。

今の５校の３学年の宿泊研修の行き先でありますとか、子供たちのイメージが
今と大きく変わらないこと、また学校がこれまで持っているノウハウ、そういったところを生かせるようにといったようなことを考慮しながら、ここにありますように、１年生が旭高原自然の家での自然体験、２年生が若狭での海の研修、そして３年生が２泊３日の東京での修学旅行という案でまとめてまいりました。進めてください。

続きまして、交流事業に関することです。

統合前から、子供たちの関係づくりということで、交流事業のほうを今年度から進めておるところです。３回計画されているうちの２回が終わっておりますので、そちらについての報告になります。

第１回の中学校の交流事業です。１０月２２日火曜日の午前中に山岡中学校を会場として、仲間づくりゲームや山中ウォークといった活動のほうを行いました。

こちらがそのときの様子になりますけれども、５校のメンバーが入り混じったグループをつくりまして、右上のほうの写真ですと、じゃんけんをして自己紹介をしたりというような交流をしております。

下の２枚の写真は、仲間づくりの体験活動です。そういった課題をみんなで考えるというような取組ですけれども、そういったところをグループごとに進めているところです。スライドを進めてください。

こちらが山中ウォークということで、山岡中学校の生徒が、今の山岡中学校の校舎の中を案内するといったような活動も行いました。

続きまして、１２月に行われた第２回の小学校の交流事業です。こちらの会場は山岡中学校の体育館でしたけれども、講師にレクリエーション協会の方、田口様をお招きして活動のほうを行いました。写真を進めてください。

こちらは講師のレクリエーション協会の方が何人かお見えになって今回はやっております。左上の写真になります。

その右側ですけれども、みんなでグーパー体操というようなことで、最初は並んで一斉に行っていました。

その下になりますけれども、今度は自己紹介ゲームのような形で入り混じりながら自己紹介をしています。

その左下の写真ですけれども、これは大きな風船のようなものを使って、最初は輪になってキャッチボールのような形で活動をしました。

そして、休憩時間なんかも結構子供たち同士でいろんな話をしたりしながらやっておりましたし、左下のところは大きなものを使ってドッジボールのような形もみんなでやりました。このような交流活動のほうを行ってきました。

そして、今年度の最後は3月19日水曜日に、こちらの山岡中学校を会場として、今度は生徒が企画したスポーツ大会や合唱交流というようなことで、仲を深めていきたいということで事業が進んでおります。

いろいろなところから感想を聞きますけれども、「最初はすごく緊張して子供たちは交流に出かけていったんだけど、戻ってくると『いろんな人と話せてよかった』というような話の声をよく聞いています」ということを学校の先生たちからは報告を受けているところです。

来年度も同じような内容で活動を進められればということで、また部会のほうでも案を検討しながら、また学校の方とも連携を取りながら進めていけるように計画をしているところでございます。

教育活動学校事務部会からの報告は、以上になります。

司 会 ただいま各部会より課題の進捗状況について報告をさせていただきました。

ただいまの報告につきまして、質問のある方がいらっしゃいましたら、挙手の上、マイクをお持ちいたしますので、マイクに向かって質問を頂ければと思います。質問のある方はよろしくお願いいたします。

では、マイクをお持ちしますのでちょっとお待ちください。

委 員 ありがとうございます。今、子供たちが交流をしているのはすごくよいことだなあと考えていて、私たち保護者は5町の人たちとなかなか関わることはありません。

私たちは、これからPTAをつくっていくとか組織をつくっていくというところで、やはりたくさんの保護者の方から、何度もちゃんとこういうことって説明してほしいなあとということとかも結構聞くんですよ。なので、私たち保護者向けにこういう5町を集めて説明会というのは今までに1回しかやったことがないので、ぜひ5町の保護者を集めた説明会であったりとか、そういう交流ができるようなことを教育委員会さんのほうからお話ししていただけないかなというのが希望としてあります。よろしくお願いします。

事務局 ご質問ありがとうございます。学校統合準備室の古川です。よろしくお願いします。

今の質問で説明会というお話と交流会というお話がございましたが、交流会と

いうのは今のところ計画とかはしていないんですが、説明会につきましては、令和7年度の秋に一度、冬に一度、保護者の方を対象とした学校説明会というのを開催する方向で今動いております。

今日の説明にもありましたが、現在、制服のこととかかばんのことも決まってきましたし、今後、学校生活の時間帯の話、あと今日もお話がありましたスクールバスの話など、保護者の皆さんにお願いしなければいけないことというのこれから数多く決まっていきます。

今日の段階で話せるのは今日の説明の中でしているんですが、この秋の説明会までに話を詰めまして、保護者の方に説明を行っていきたいというふうに考えております。

方法を一遍にというお話もありましたが、うちのほうとしましては課題になってくると、また興味の持たれることというのがいろいろ地域によってあると思っております。あとできるだけ多くの方、多くの保護者の質問にきめ細かく答えてまいりたいと考えておりますので、現在の中学校単位での説明会を開催する方向で考えております。

また、情報提供につきましては、先ほど市川のほうからも話がありましたが、学校統合準備室だより（第3号）というのを2月1日号の広報に入れさせていただきました。今後もいろいろと情報を同じような形で流して、皆さんに知っていただけるようにしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

さらにご質問だとかご不安なところがありましたら、気兼ねなく学校統合準備室のほうにご連絡いただければと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

事務局 そのほか質問ございませんでしょうか。ありがとうございます。少しお待ちください。どうぞ。

委 員 すみません。明智中学校学校運営協議会代表〇〇といいます。

2つあるんですが、一つは、なかなか自分もこの準備委員会に参加できなくて、本当に申し訳ないなあと思いながら参加させてもらっております。多くの皆さんで進めていただいておりますので、すごくいいなあというふうに思っております。

先ほどの制服についてというところでもありますけれども、順番にいろいろな制服を決められていていいなというふうに思ったんですけど、一つは、さっきのスライドの中で「多様性を考慮した」というふうに書いてあったんですけど、多様性って……。この学校、中学校の運営の中の多様性への配慮という「多様性」とは、何のことを言っているのかなあというのが一つ。

もう一つは、先ほどありました学校運営協議会をやっておりますので——違う質問なんですけれど、先ほど説明にありました、今後どういうふうに形が変わっていくのかというのが、もう少しあらかた分かったら持って帰れるかなあと

いう思いもありますので、その２点について、分かる範囲でいいので教えてもらえたらと思います。

事務局 総務部会リーダーの青木です。制服についてちょっとお話をさせてください。
まず、下のボトムスですが、男の子も女の子も、どちらもはけるような——女の子向きの体型のものもあれば、男の子向きの体型のものもあるんですが、女子でも男子でも、ボトムスを選べるような方向に持っていきたいと思います。
現在、セーラー服、恵那南中学校、恵南地区の中学校でいきますと、男子が詰襟、ズボン、女子がセーラー服でスカートという形なんですけど、今度はブレザー、下は洗濯が可能な形にしていきたいなということで考えております。
それから、上についても、男性のものであってもボタンが両方で付け替えられるので——これがこういうふうになら、例えばお兄さんのものを妹が着るということでボタンを付け替えられる形として、両方の方が着ることができるようなものにしていきたいと考えております。
ジャージについては、男女同じ色、今は学校によってはほとんどないと思うんですが、男性と女性が違う色のジャージがある学校はなかなか——ほぼないかと思うんですが、ジャージについても男女同じ色にしていくということで、選別が気兼ねなくやれるような方向をちょっと考えておるところでございます。
それから、今はジェンダーだとかそういったこともあるので、いろんな性について男性、女性ということでもちょっと迷う子もおったりするので、そういったことへの配慮ということを考えて男性、女性どちらでもということでもやれるような方向、それから子供たちのいろんな意見を吸い上げたりすることも考えていきたいというふうに考えております。

委 員 ありがとうございます。男性、女性というよりも、制服が自由に選べるよという意味合いで選定しているというような形でいいですかね。男性、女性を迷うとか、そういうことではないような気がします。

事務局 はい、そうです。どちらでも選択できるような形にしてあります。

委 員 はい、ありがとうございます。

事務局 もう１点、学校運営協議会のことです。部会の中でも議論をしていた中では５つの地域が一つになるということですので、やはりメンバーとしては、それぞれの地域から何名かずつは出てきていただいて、今まで地域でやってきた活動も踏まえながら実際に一つの学校になってどこまでできるか、これを考えていく必要があるよねというような議論もありましたので、今決まっているところといえば、やはり５つの地域の代表の方は集まってほしいと。こういうふうを考えているというところですけど、これからまだもう少し詰めていくことになりますので、今の段階ではそのような形で進めていきたいと思っております。

事務局 そのほか質問がございましたら、よろしく願いいたします。どうぞ。

委 員 上矢作小学校ＰＴＡの〇〇と申します。お願いいたします。

制服のところから今後、保護者からアンケートを取ってという中で先日、上矢作

のPTAのお話の中で、その懇談会の中で先生からこんなような生地とか映像を見せてもらったんですが、可能なら実物というか、こういうものがあるというのを小学校とかで順番に地区で回してもらえると、期間を置いて。そうすると、保護者も納得しやすいというか、安心できるという意見もあったので、できればそういう対応をしていただけるとありがたいです。

事務局 ありがとうございます。制服についてですが、今、調整をしておるところですが、3月以降、コミュニティセンターのほうでジャージ、それから制服、両方とも実物を展示するような形で、土日を含んで見ていただくような形で投票していただくようにしていきたいなということで考えています。なので、保護者の方が見たり触ったりするような機会をぜひ設けていきたいということで思っておりますので、ご理解いただけるとありがたいと思います。

それから、子供たちについても今、中学校から4校で終了したのですが、触ってもらったり、中には着てもらったりということで、ぜひ素材なんかも触っていただけると大変ありがたいなと思っております。

委員 はい。ありがとうございました。

事務局 そのほか質問ございませんでしょうか。どうぞ。

委員 明智小学校PTAの〇〇と申します。最初のご意見の中であった、今後の学校の説明会というところでのちょっとお願いというふうになるんですが、非常に親にとっても大切な時間になってくると思います。

今までの学校説明会というのが——ごめんなさい、忤度なしの話になります。こんな意見を言う場所じゃない、聞く場所じゃないというような回答がその場で出てしまったりとか、そういった雰囲気がある理由で親と教育委員会さんとの関係性というところの何かこうよくなっちゃった、悪くなっちゃったなという印象が正直あります。

すごく大事な時間になると思うので、ぜひまず意見はしっかり受け止めていただいて、もちろんその場で出ない答えもあると思いますので、その答えは後ほどでも結構です。ただ、やっぱりそんなこと言わないでとか、そんな場所じゃないというような態度だけはぜひ出さないで、お互いに真摯にやり取りができたらなと思いますので、大変期待しておりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

司会 ありがとうございます。

そのほか質問ございませんでしょうか。どうぞ。

委員 すみません、何度も。上矢作小学校の〇〇と申します。何度か私も総務部会と理事会のほうでも、ちょっとこういうことができませんかねというお願いをさせていただいたんですけど、今は全国的に各地域で制服の無償化だったりとか給食の無償化だったりとか、何かいろんなところの削減をしたら、そういうところに充てられるよねということが話題になってきていると思います。

私たちは遠くから行く結構デメリットが多いところなので、せめて保護者の負担とか子供たちの負担を減らしてほしいなと思うところがあって、その制服の補助金をちょっとプラスしてもらえないかなということをやううとお願いしているんですけど。

調べさせていただいたところ、過疎債というのは何にでも充てられるんですよ。そうすると、それをプレミアムチケットとかに換えて、それでまちの制服を売ってくれるところで制服の補助金として活用できるというのを調べさせていただいたんです。なので、私たちは遠くへ通わなきゃいけないので、せめて制服の補助をもう少しだけ考えてもらえたらうれしいなというところでのお願いです。

以上です。

事務局 ありがとうございます。そうですね、今まで総務部会とかでもご意見を頂いております。

また、同様の質問が令和6年12月議会の一般質問で出ております。恵那市としての考え方をその議会のほうで述べさせていただいているわけですが、小学校、中学校等へ入学する子供を養育する保護者の方に対して「子育て応援入学祝金」として、今、1人当たり1万円の祝い金を給付しているような状況です。できればこれを制服の購入の一部に活用していただきたいと思っております。

また、家庭の収入や生活状況などから援助が必要になると判断された世帯については、就学援助制度によって入学前に入学にかかる費用についての支援もあります。そういったことを活用していただきたいと思います。

また、今、過疎債のお話でしたが、恵那南地区だけでも過疎債が使える地域、使えない地域というのもございますので、一律にその過疎債が使えるということではないかと思いますが、できるだけ負担が少なくなるような方向で考えていけるよう検討は続けてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

司 会 そのほか質問ございませんでしょうか。お願いいたします。少しお待ちください。

委 員 岩邑中学校PTAの〇〇といいます。制服、かばん、ジャージについてなんですけれども、今まで通って使っている制服をそのまま使ってもよいという話なんですけれども、期間というのは特に設けてなく、そのままずっと使い続けてもよいということでしょうか。

事務局 はい。結構でございます。

委 員 あとスクールバスについての質問でちょっと申し訳ないですけど、1点聞きたいことがありまして、運行管理するのは多分バス会社か何かになると思うんですけど、そういった会社というのは決められていますか。決まっていますでしょうか。

事務局 ご質問ありがとうございます。まだ運行バス会社については決まっておりませ

ん。来年度令和7年度に入りましたら、入札、それからプロポーザル等の手段を用いまして請負業者といいますか、契約業者を決定していくと、このような段取りになっております。よろしくお願いいたします。

委 員 もう1個いいですか。今、バス停とか、その辺は全然問題ないと思うんですけども、その中型バス何台とか、マイクロバスとかハイエースとか、いろいろな車両が何台というふうに出ているんですけど、運行会社が決まっていなくて、そういうのが勝手に決まって、ちゃんとその車両が用意できたりとかすることって可能なんですか。

事務局 ありがとうございます。車両の準備は市のほうで行います。運行会社ではなくて市のほうで行いますので、市のほうで借りたバス、確保したバスを運行会社さんに運転していただこうと。このようなシステムでございますので、ご心配ないかなというふうに思っております。よろしくお願いいたします。

委 員 ありがとうございます。

事務局 そのほかご質問ございませんでしょうか。よろしくお願いいたします。

委 員 岩村こども園の保護者の〇〇です。私もすみません、スクールバスのことで1点聞きたいことがあって、試しに走らせる時期っていうのは、その子供が本当に練習というか、その時期はいつ頃を想定しているのかということ。

お願いとしては、もう本当に小学校6年生の子と中1と中2の子の交流事業のときに、実際にそのスクールバスで山の中を走行するというような機会を早めにつくる。1か所はもう決めたルートが多分あると思うので、結構全員ぐらいに1回乗ってもらって、もう1回もむというか——子供の現実感が湧くというのか、それで親から見ても「ここはちょっと危ないんじゃないか」というのを、そのバス停を親も子供も含めて確認できるような運行を実際に早めて、そういうことができるのか、できないのか。やっぱり子供が長い時間乗って登校するものなので、その安全確認を親と子でできるような場面をつくってもらい、早い時期につくってもらえると安心かなあと。

でも何時に——多分8時半までぐらいなのかな、9時ぐらいまでに登校するのかな。8時半ぐらいに登校するには——すみません、中学校は分からなくて。何時に出るのかというのを改めて保護者も含めて、イメージをつけるためにもやってほしいなど。早いその朝の登校、山岡というのもちょっとお願いできないかなと思います。

事務局 ご質問ありがとうございます。スクールバスの試験運行を来年度に考えております。試験運行するためにはそのバスの確保、それから運行する会社との契約というものが当然必要になってまいりますので、こちらの準備が整い次第ということになってまいります。ですので、夏であるとか、秋にはちょっとまだ難しいかなと思いますが、ご意見いただきましたので、できるだけ早めにこういった運行の練習をさせていただきたいというふうに思っております。

それから、今、交流事業のときに併せてできないかというご意見を頂きました。

非常に素敵なお意見だなというふうに思っております。まだその計画は十分に詰められておりませんが、参考意見として実施の際には考えさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

司 会 そのほか質問ございませんでしょうか。よろしいですか。

ありがとうございます。長時間ありがとうございました。

今、こちらのほうから中間報告をさせていただきました事業につきましては、引き続き各部会のほうで検討を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、これをもちまして、第4回恵那南地区統合中学校準備委員会総会は終了といたします。

本日は誠にありがとうございました。皆様、お気をつけてお帰りください。ありがとうございます。